

Inkar - インカラ - vol.17

テレビ電話



お見舞いサービスのご案内

新型コロナウイルス感染症予防対策に伴う、面会制限にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。当院ではこの度、新型コロナウイルス感染症の流行に伴う面会制限が続いている現状の代替案として、通信機器を用いたお見舞いサービスを開始致しました。サービスのご利用を希望される方は、以下についてご確認のうえ、お申し込みください。



サービス利用の流れ

- ・予約制となります。ご希望の前日までに、電話にてお申し込みください。
- ・予約時間の5分前までに正面玄関へご来院ください。
- ・入院患者様、病棟へ確認後、準備ができ次第ご利用いただけます。



サービス利用可能日時

- ・平日のみ 月～金曜日
- ・時間：13：30 ～ 16：30



ご利用にあたって

- ・1回の利用時間は15分以内でお願いします。
- ・当日は正面入り口での検温にご協力ください。発熱（37.5℃以上）が認められる方はご利用いただけません。
- ・当院にて用意した通信機器を利用します。
- ・機器操作のため、職員が同席させていただきます。
- ・一度の面会は2名までとなります。大人数での来院はご遠慮ください。
- ・患者様の当日の体調により、面会いただけない場合がございます。ご了承ください



申し込み方法

- ・平日（月～金曜日）の9：00～16：30の間にお電話（0146-42-0701）ください。
- ・お電話の際に、『テレビ電話でのお見舞い申し込み希望』とお伝えください。

- TOPICS -

院長の独り言
病院祭開催中止のお知らせ
例年以上に熱中症に注意を
テレビ電話お見舞いサービスのご案内



 医療法人 徳洲会 日高徳洲会病院

〒056-0005 北海道日高郡新ひだか町静内こうせい町1丁目10番27号

☎ 0146-42-0701

院長の独り言

ヒトの本能に反した非接触型社会が普通になる

新型コロナウイルス感染症がパンデミックになってから、世界はそれ以前に比べて、いろいろな面で劇的な変貌を遂げています。中でも、最も分かりやすいのが、人と人の距離をある程度あけることです。ニュースなどではソーシャルディスタンス（社会的距離）という言葉を使っていますが、医学論文などではフィジカルディスタンス（物理的距離）という言葉が主に使われます。



では、具体的にどのくらいの距離が推奨されているかは国によって違いがあります。ロコタビ (<https://locotabi.jp/>) の調査結果では、フランス・イタリアが1.5m、ドイツ・ホンジュラスが1.5m、アメリカが1.8m、スイス・スペイン・韓国・日本が2mでした。社会経済的には、この距離は非常の大きな意味があります。例えば、レストランでは、客のテーブルとテーブルの間隔を1mにするか2mにするかでは雲泥の差があります。多くの店の意見としては2mでは店内がスカスカになり営業的にも難しくなるので、できれば1mにしたいようです。そこで、日本フードサービス協会は5月14日に、飲食店向けガイドラインを発表しました。

具体的には客同士の間を仕切るアクリル板をテーブルに設置したり、順番待ちや客席では最低1m以上の間隔を空けたりすることを示しました。ほかに、整理券の発行、座席の横並び配置、従業員の手洗いと消毒、マスク着用のほか、電子マネーやQRコード決済などの導入を勧め、アプリなどで事前に注文できる仕組みの導入も勧めました。では、医学的には人同士の距離についての研究はあるのでしょうか。6月1日発行のランセット（世界五大医学雑誌の一つ）に「COVID-19の人から人への感染を防ぐための物理的な距離、フェイスマスクおよび目の保護」という論文が掲載されました。解析は6大陸・16カ国で行われた172件、患者総数25,697例を含むデータで行われ、フィジカルディスタンスが1m以上の場合、感染リスクは約82%減少、マスク着用では約85%減少することが示されました。ただ、「物理的間隔が広がるほど感染防御は増大した」と記載されていますので、離れば離れるほど感染リスクは低下することになります。皆様の日常生活での参考にしてください。



例年以上に熱中症に注意を



感染予防を行いながらも熱中症予防を

5月7日に厚生労働省より新型コロナウイルスを想定した「新しい生活様式」が公表されました。新型コロナウイルスの再拡大を防ぐために、一人ひとりが意識して取り組んでいくことが求められますが、これから夏を迎えるにあたって熱中症にも注意していくことが必要です。厚生労働省から「新しい生活様式」における熱中症予防行動のポイントが発表されていますので、こちらを確認して熱中症にかからないように気を付けましょう。

① マスクの着用について

マスクは飛沫の拡散予防に有効で、基本的な感染対策として着用が望ましいです。ですが、高温や多湿といった環境下でのマスク着用は熱中症のリスクが高くなるおそれがあるので、屋外で十分な距離が確保できる場合には、マスクをはずすようにしましょう。



② エアコンの使用について

熱中症予防にはエアコンの使用も有効です。ただし、家庭のエアコンは、空気を循環させるだけで換気は行っていません。新型コロナウイルス対策のためには換気を行う必要がありますので、冷房時でもこまめな換気を行うようにしましょう。

冷房時でもこまめな換気を



③ 涼しい場所への移動について

少しでも体調に異変を感じたら、速やかに涼しい場所へ移動することが熱中症予防には有効です。人数制限などの関係で屋内の涼しい場所へ速やかに移動することが難しい場合は、屋外の日陰や、風通しの良い場所へ移動しましょう。

体調に異変を感じたら
速やかに涼しい場所へ
移動しましょう



④ 健康管理について

「新しい生活様式」では、毎日決まった時間帯での体温測定や健康チェックをお願いしています。これは熱中症予防にも有効で、自分の平常時の体温を知ることで、いち早く体温の上昇に気づくことができます。

⑤ 暑さに備えた体づくりを

本格的な暑さがやってくる前に、日常生活に少し工夫を行うことで暑さへの適応力をあげることができます。大切なのは【汗をきちんとかくこと】です。日ごろからウォーキングや入浴などで汗をかく機会を増やしておくといいでしょう。ただ、汗をかくと体内の水分が不足してしまうので、水分をこまめに、早めに補給するようにしましょう。

日常生活の小さなところにも気を付けて、新型コロナウイルスにも、熱中症にも負けないで夏を乗り切りましょう。



病院祭開催中止のお知らせ

毎年、この時期に開催しておりました病院祭ですが、本年は新型コロナウイルスの感染拡大を防ぐ目的から大変残念ですが開催を中止させていただくこととなりました。また、前月の広報誌に誤植があり、混乱を招いてしまいました。あわせてお詫び申し上げます。

中止が決まりました・・・
楽しみにしてくれていた皆様、
ごめんなさい。

